

機械器具 5 6 採血又は輸血用器具  
管理医療機器 単回使用採血用針 35209002

## ニプロ採血針 (マルチタイプ)

再使用禁止

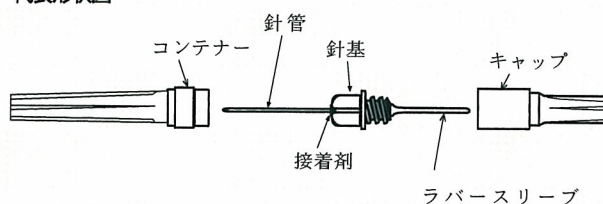
### 【禁忌・禁止】

- 再使用禁止
- 未滅菌の真空採血管と組合わせて使用しないこと。
- 採血終了後、採血管に採血針が刺さったままの状態で駆血帯を外さないこと。[駆血帯を外すことによる圧力の変動により、採血管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。]
- ホルダーは患者ごとの使用とし、使用後は廃棄すること。  
[ホルダーに血液が付着した場合は、交差感染のおそれがあるため。]

### 【形状・構造及び原理等】

本品は一本の両刀針(針管)とプラスチック製針基、ラバースリーブおよびそれを収納するコンテナとキャップからなる。尚、本品はエチレンオキサイドガス滅菌済みである。

#### 代表形状図



### 【使用目的、効能又は効果】

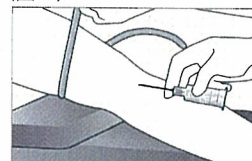
本品は滅菌済みであるので、そのまま直ちに使用できる。  
本品のマルチプルタイプについては、真空採血管10本に連続して穿刺し、13kPaの圧力を1分間かけたとき、血液汚染につながるような連続的な血液漏れがないものである。

### 【操作方法又は使用方法等】

1. 容器の両端を持ち、回転させて開封して下さい。  
〈注意〉開封は使用直前に行うこと。
2. キャップを外して、針基を専用ホルダーにねじ込んで下さい。  
\* 〈注意〉キャップを外す際には、キャップをラバースリーブに接触させないように真直ぐ外すこと。  
[キャップをラバースリーブに接触させてしまった場合、針がラバースリーブ側面を貫通し、血液が漏れる可能性がある。]
- 〈注意〉専用ホルダーとの接続がしっかりとされていない場合、うまく採血が出来ないことがあるので、使用前に必ずしっかりと接続されていることを確認すること。
3. 駆血帯をかけた後に、皮膚の消毒を行って下さい。
4. まっすぐ引くようにしてコンテナを外し、血管へ穿刺して下さい。  
〈注意〉コンテナを外すときは、針先に当たらないように注意すること。針先が変形する可能性がある。  
〈注意〉穿刺時には、刃面を確認の上、血管を突き破らないように慎重に行うこと。
5. 採血針を血管に穿刺したら、採血管をホルダーにまっすぐ完全に押し込んで下さい。  
〈注意〉必ず滅菌済み真空採血管を使用すること。

6. 規定量の血液が採れるまで状態を保って下さい。
7. 採血の血流が停止したら、直ちに採血管をホルダーから外して下さい。
8. 連続採血する場合には、ホルダーを固定したまま採血管を取り替えて下さい。
9. 採血終了後、採血管をホルダーから抜去した後に駆血帯を外して下さい。(図1)

(図1)



10. 採血が終わったら、注意して抜去し、止血して下さい。

### 【使用上の注意】

#### 重要な基本的注意

- 外観が変形したものは使用しないこと。
- \* ○採血ホルダーはニプロ製ホルダーを使用すること。[ニプロ製ホルダーを使用しなかった場合には、本品がホルダーから抜け出る場合がある。]
- 他の医療機器に接続して使用する場合、それぞれの使用方法、使用上の注意に従って使用すること。
- 使用後は、感染防止に留意し、安全な方法で処分すること。
- 万一、包装が破損、汚損している場合や、製品に破損等の異常が認められる場合は使用しないこと。
- \* ○採血針から血液漏れが生じた際は、採血針を抜去し、新しい採血針及びホルダーと交換すること。  
[針先でラバースリーブの側面部を貫通させると、ラバースリーブが正常に戻らず、血液漏れが生じる可能性がある。]

### 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵方法  
水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。
2. 使用の期限  
内箱の使用期限欄を参照のこと(自己認証による)。

### 【包装】

100本/箱

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売 (お問い合わせ先)  
ニプロ株式会社  
大阪市北区本庄西3丁目9番3号  
電話: 06-6372-2331 (代表)

製造  
ニプロ医工株式会社



ニプロ株式会社